

2 . 平成 2 0 年度 総合体育大会 柔道競技 実施要項

1	大会名	平成 2 0 年度 長野県高等学校総合体育大会柔道競技大会 (兼) 第 5 3 回長野県高等学校柔道選手権大会
2	主催	長野県高等学校体育連盟・長野県教育委員会
3	共催	(財)長野県体育協会・長野県柔道連盟・長野市教育委員会
4	後援	長野市柔道協会
5	主管	長野県高等学校体育連盟柔道専門部
6	期日	平成 2 0 年 6 月 7 日(土)・6 月 8 日(日)
7	会場	長野運動公園総合体育館 <長野市吉田>
8	日程	開会式 6 月 7 日(土) 9 時 3 0 分~ 競技開始 6 月 7 日(土) 1 0 時~ 6 月 8 日(日) 9 時 3 0 分~ 閉会式 6 月 8 日(日) 1 5 時 0 0 分~
9	参加資格	県総合大会参加資格に準ずる。
1 0	参加制限	(1)参加数 男子 各地区 団体 8 校 個人 7 階級各 8 名 女子 各地区 団体 4 校 個人 7 階級各 8 名 (2)全日制・定時制を区別してチーム編成すること。 (3)個人戦 計量に合格した者とし補欠の補充は認めない。 (4)団体戦 男子 1 校 1 チーム、監督 1 名・選手 5 ~ 8 名をエントリーする。 エントリー後の選手変更は認めない。 6 日(金)午後 3 時までには選手 5 名、補欠 1 名のオーダーを提出する。 提出後のオーダー変更は認めない。 女子 1 校 1 チーム、監督 1 名・選手 3 ~ 6 名をエントリーする。 エントリー後の選手変更は認めない。 6 日(金)午後 3 時までには選手 3 名、補欠 1 名のオーダーを提出する。 提出後のオーダー変更は認めない。 オーダーは体重の軽い順の後ろ詰めとし、試合当日計量の結果を優先する。
1 1	参加料	8 0 0 円
1 2	競技規則	当該年度 国際柔道連盟試合審判規定による。
1 3	競技方法	(1)第 1 日目 男女団体トーナメント戦 決勝まで 第 2 日目 男女個人トーナメント戦 決勝まで (2)試合時間は男子団体・個人ともすべて 4 分。女子の試合は 3 分とする。但し、準決勝以上は 4 分とする。 (3)判定基準は効果または指導 1 以上とし、個人戦トーナメントおよび団体代表戦において優劣(効果または指導 1 以上)が決しない場合は、延長戦をゴールデンスコア方式で行う。 (4)団体戦において対戦結果に優劣がない場合には、1 名・1 回の代表戦を行う。
1 4	表彰	男女団体・個人(各階級)とも 3 位までに賞状を授与する。
1 5	上位大会への出場権	正式大会名 北信越高等学校体育大会柔道競技大会(福井県福井市) 男子 団体 1 位~ 3 位(合計 4 チーム) 個人各階級 1 ~ 5 位、(各階級合計 8 名) 女子 団体・個人各階級 1 ~ 3 位(3 チーム、各階級 3 名)
		正式大会名 全国高等学校総合体育大会柔道競技大会(埼玉県上尾市) 男女団体 1 位、男女個人各階級 1 位
1 6	その他	(1)女子団体の計量は会場にて 7 日(土) 8 : 0 0 ~ 8 : 3 0 に行う。 (2)男女個人の計量は会場にて 7 日(土) 団体戦終了後指定した 3 0 分間と 8 日(日) 8 : 0 0 ~ 8 : 3 0 に行い、いずれかで計量に合格すること。 計量の服装 男子 「上半身裸」下は「短パン」とする。 女子 「上半身 T シャツ」下は「短パン」とする。ただし団体計量はチーム全員が同一のもので統一すること。 (3)大会申込みは、各地区大会終了直後地区専門委員長に申し込むこと。 (4)道衣の背部にゼッケンを縫い付けること。縫い付ける場所は襟から 1 0 c m のところにゼッケンの端がくるようにし、強い糸でしっかり縫い付けること。布地は晒太綾を使用し、サイズは横 3 0 c m、縦 2 1 c m とする。姓は上側 2 / 3、校名は下側 1 / 3 の部分に楷書で男子は黒字、女子は赤字で書くこと。
1 7	問合せ先	専門委員長 石澤育博 岡谷工業高校 0 2 6 6 - 2 2 - 2 8 4 7